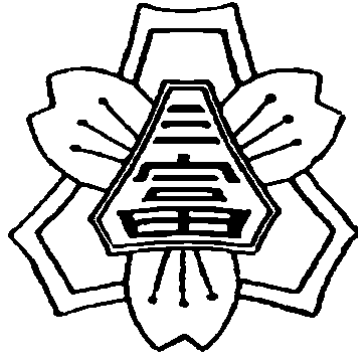


山梨市立三富小学校



住 所 〒404-0204 山梨県山梨市三富下釜口165-1

電 話 0553-39-2007

F A X 0553-39-2079

メー ル mitomisho@school-yamanashi.jp

沿革

昭和	55年 3月	旧三富小・川浦小学校が統合のため閉校
	55年 4月	三富村立三富小学校開校 学校創立記念日制定 校舎・体育館落成式、校旗樹立、校歌発表
	56年 9月	体育館の下を舗装
	58年 7月	校舎の裏を舗装
	61年10月	第41回国民体育大会炬火リレーに参加
	62年 6月	「笛吹童太鼓」の発足
	63年 8月	体育館屋内電話を非常用として屋外に移設
平成	元年 1月	創立10周年記念式典及び音楽会
	2年 10月	全国育樹祭全国緑の少年少女隊代表として活動発表
	3年 8月	体育館暗幕取り替え
	4年 4月	体育館の屋根及び休養室の改修
	4年 5月	校舎裏側のフェンス取り付け
	5年 6月	ネットワーク設置（20セット）
	5年 11月	県教育委員会指定情報教育推進校公開
	6年 7月	教室の床修理研磨と塗装
	6年 8月	放送室の機器全面交換と放送施設の修繕
	7年 8月	笛吹童太鼓の充実、中胴、長胴、近台各2台を購入
	8年 8月	図書室机、椅子、書架の購入
	9年 3月	全日本緑化コンクール学校緑化の部入選
	9年 6月	校舎耐震工事
	10年11月	「彩甲斐おくに自慢ふるさと自慢」に出演
	10年12月	三富小学校児童と大滝村児童との交流会
	11年 8月	体育館屋根塗り替え工事、校舎便所改修
	11年11月	校舎裏玄関鍵等修繕、図書室柵修繕
	12年 6月	人権の花運動贈呈式
	12年12月	村民屋内プール竣工式
	13年 5月	全国植樹祭みずがき山麓6年生児童参加
	13年 7月	まとあて板完成
	14年 4月	特別支援学級開設（たんぼぼ学級スタート）
	14年 7月	埼玉県大滝村児童との交流会
14年10月	県指定地域ふれあい道徳交流事業実施	

15年 2月	県より健康推進優良校表彰受賞
15年 4月	省エネルギー教育・ボランティア活動推進指定校
15年 8月	体育館耐震調査実施
16年11月	正面玄関工事・百葉箱修理完了 放送室テレビカメラ設置
17年 3月	山梨市・牧丘町・三富村が合併し新山梨市誕生 校名を「山梨市立三富小学校」に改称
18年 1月	教師用ノートパソコン新規導入
18年 4月	二学期制導入
18年 9月	地域・保護者学校支援ボランティア依頼
19年 6月	AED（自動体外式除細動装置）設置
19年 7月	体育館屋根樋修繕 門扉設置 コンピュータ教室にエアコン設置
21年 3月	校庭にブランコ設置
21年10月	「当たり前10か条」制定
21年11月	国道140号線に通学路を設置（下釜口）
22年 2月	正面玄関東側に障害者用スロープ設置 電子黒板導入 デジタルテレビ設置 スナッグゴルフ導入
22年 7月	体育館耐震補強工事
22年11月	教師用ノートパソコン・児童用デスクトップパソコン入れ替え
23年 1月	NIE（教育に新聞を）開始
23年11月	スナッグゴルフ全国大会出場
24年 6月	スナッグゴルフ全国大会連続出場
24年10月	トイレ改修工事～12月
24年11月	全国緑の少年団活動発表大会優良賞受賞
25年 4月	愛鳥モデル指定校
25年 6月	スーシティー訪問団来校
25年 7月	窓ガラス飛散防止工事
25年 8月	スナッグゴルフ全国大会出場（宮城県）

経営の概要・特色

1. 学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— かしこく やさしく すこやかに —

- 進んで学ぶ みとみっ子（知育）
- 思いやりのある みとみっ子（徳育）
- じょうぶで元気な みとみっ子（体育）

2. 学校経営の方針

- ・ 知・徳・体の調和のとれた「生きる力」をはぐくむ信頼される学校づくり
- ・ 学校・家庭・地域が連携した開かれた学校づくり
- ・ 楽しい授業・楽しい学級・楽しい学校を追究した活気ある学校づくり
- ・ 特色ある教育活動を展開する魅力ある学校づくり

3. 学校経営の基本

- ① 「生きる力」をはぐくむ、教育課程の編成と実施
- ② 「確かな力」をはぐくむ、楽しくわかる授業の創造
- ③ 自他への思いやりや情操を培い、「豊かな心」をはぐくむ、楽しい学校行事と活気ある学校生活の創造
- ④ たくましく生きるための「健康や体力」をはぐくみ、健康・安全で、楽しい学校生活の創造
- ⑤ 「開かれた信頼される学校づくり」の推進

4. 学校経営の基本的な方針

- ① 楽しい学校で「生きる力」を育む体験的学習、課題解決学習の充実

- ②「情報教育」「環境教育」「食育」「キャリア教育」「外国語教育」等、未来を生き抜く資質と能力をはぐくむ教育活動の充実
- ③教材教具、指導過程の工夫等による楽しくわかる授業づくり
- ④発達段階に応じた学習習慣の定着と学ぶ意欲の向上
- ⑤個に応じた指導法の工夫による特別支援教育の充実
- ⑥きめ細かな生徒指導と道徳的実践力を高め、豊かな心や人間性の基礎を培う
- ⑦基本的な生活習慣の定着を図り、生活を管理する能力の基礎を培う
- ⑧小規模校の特性を生かした望ましい人間性や社会性の構築、学力向上
- ⑨地域を生かした学習や活動の工夫、特色と魅力ある教育活動の展開
- ⑩保護者や地域、関係諸機関との連携とPDCAを活用した学校運営
- ⑪課題意識を持った積極的な研修・研究及び教育実践活動
- ⑫全教職員の協働体制での教育活動

5. 学校経営の重点

- ①基本的な生活・学習習慣のための「当たり前10か条」の実践と定着
- ②楽しさの意味と深まりを大切にしたい楽しい授業・楽しい学校のための教育活動の実践
- ③一人一人を大切にしたい、きめ細かな生徒指導と心の教育・道徳教育の充実
- ④校内研究の充実と教師力の向上
- ⑤教育環境の整備と整美
- ⑥危機管理体制と健康安全教育の充実

6. 特色ある学校と教育活動

- 「当たり前10か条」の取り組みの定着と実践
- コミュニケーション能力（伝え合う力）の向上
- ふれあいタイムの充実（朝読書等）
- NIEの実践
- 笛吹童太鼓の伝統の継承
- 異学年集団活動の実践と充実
- 地域人財や地域の自然環境、文化等の活用

- スクールバスの活用
- 屋内プールの活用
- スナッグゴルフの実施
- 緑の少年少女隊活動の充実
- 地域との交流活動の実施
- ふれあい道德とふれあい給食の実施

研究の概要

1. 研究主題

「楽しい学校（楽校）の創造をめざして」

～算数科において基礎基本の定着を図り、活用する力を身に付けた
児童の育成をめざす～

2. 校内研究の具体的内容と方法

① 「活用学習」についての理論研究

- ・学習会（外部講師招聘を含む）の実施により、研究テーマに関わった理論や先行研究を学ぶ。

② 検証授業の実施・一人一実践

- ・先行研究の授業を参考にし、実践を行う。
- ・各学年1回は、算数科において身に付けた知識、技能を活用していくことを重視した授業を実戦する。

③ 児童の実態把握

- ・CRT、学力診断テストなどの結果や学級力向上プロジェクトの取り組み、QUなどを活用して児童の現状、課題をつかむ。

④ 学習規律・習慣の確立

- ・家庭と連携しながら「三富小学習のきまり」の習慣化、家庭学習の定着を目指して、発達段階に応じた取り組みを進める。

学校行事

主な学校行事		
4	新任式 入学式 始業式 地区児童会 健康診断 新旧P役員会 学校創立記念日 授業参観 P総会 学年部会 1年生を迎える会 家庭訪問	10 支会球技会 地区運動会参加 秋の校外学習 ふれあい交流会 観劇教室
5	自転車教室 1年給食試食会 安全歩行教室 児童総会 支会陸上記録会 クリーンアクション 学校開放 県緑化まつり参加 引き渡し訓練 プール清掃	11 福祉のつどい参加 東山梨音楽発表会 緑の活動 防災訓練 休日参観 学校開放 陶芸教室
6	修学旅行 プール開き みとみっ子児童集会 授業参観 学校評議員会 P役員会 学校保健委員会 水難救助法講習会 初心者水泳教室	12 地区児童会 個別懇談 2学期終業式 冬季休業開始
7	防犯教室 世代間ふれあいグランドゴルフ 個別懇談 地区児童会 1学期終業式 夏季休業開始	1 冬季休業終了 3学期始業式 校内書きぞめ大会 児童会役員選挙 学校評議員会 スキー教室 新入児保護者説明会
8	太鼓強化練習 スナッグゴルフ全国大会出場 笛吹川源流まつり参加 夏季休業終了 2学期始業式 P役員会・奉仕作業	2 授業参観 学年部会 児童総会 P役員会 学校保健委員会 学校関係者評価委員会 6年生を送る会
9	防災訓練 支会水泳記録会 プールじまい 秋季大運動会	3 地区児童会 卒業証書授与式 修了式 離任式

学年・全校児童数

平成26年度学年・学級児童・家庭数一覧				
学年	男子	女子	合計	家庭数
1年	2	3	5	3
2年	3	3	6	1
3年	4	1	5	3
4年	2	4	6	6
5年	8	1	9	9
6年	2	3	5	5
特別支援	0	2	2	2
全校合計	21	17	38	29